

医療費指数反映係数（ α ）引き下げ実施済の13道府県の状況

（令和4年4月沖縄県調査結果から）

1 α の引下げ状況について

α の引下げ状況について（R4.4時点）		
$\alpha=0$ の道府県数	5	
α が $0 < \alpha < 1$ の道府県数と $\alpha=0$ となるまでの年数	8	10年：1団体、7年：1団体、 6年：3団体、5年：1団体、 3年：1団体、未定：1団体
合計	13	

- 調査時点で $\alpha=0$ は5団体。8団体は段階的に α を引下げ中。
- 段階的に α を引下げている8団体において、 $\alpha=0$ となるまでにかける年数は、3年から10年と幅があり、 α の下げ幅も様々。

2 α の引下げを開始した後に何らかの財政措置をとっているか

α の引下げ開始後に何らかの財政措置をとっているか（R4.4時点）		
財政措置なしの道府県数	6	
財政措置ありの道府県数	7	
合計	13	

- 財政措置ありの7団体の内容は様々だが、大きく分けると、納付金が増加する市町村に対してのみ差額分の補填等を行う財政措置と、一定の条件を満たす市町村に対してインセンティブ的な（医療費水準が対前年で改善した市町村に重点配分する等の）財政措置がある。

3 $\alpha=0$ とした後において、医療費水準の低い市町村に対し、医療費適正化インセンティブを働かせるため $\alpha=1$ で算出した場合の納付金との差額について何らかの財政支援を行っているか（行う予定か） ※回答対象：完全統一を目指す団体

$\alpha=0$ とした後、医療費水準の低い市町村に対し納付金の差額について何らかの財政支援をしているか（する予定か）（R4.4時点）		
財政支援（予定）なしの道府県数	6	
財政支援（予定）ありの道府県数	3	うち1団体が実施中、2団体は $\alpha=0$ 後に実施予定
検討中の道府県数	2	
合計	11	13団体中11団体が回答